

<第4151回>

目的地：大暑山・小塩山（京都西山）

担当者：白神 智

実施日：2021年7月21日（日）

形式：初級ハイキング

費用：阪急桂駅発着¥1320-

参加者：22名（内見学者3名）

足立俊瑞・今中良和・今道晴雄・岩谷多恵子・内田昭子・岸本光司・柴崎美登里・島崎美奈子・田野善文・辻井清子・富平一雄・新里美和・西村寛彦・西山由加里・満田克己・山崎祥孝・淀直子・脇門律子・白神智  
見学：種村・藤野・渡辺

天気：晴れ

行程

阪急桂駅（8:42）⇒（9:00）沓掛西口（9:10）→（10:00）西山団地入口→（10:15）南のグランド（10:20）→（10:50）大暑山（11:05）→（12:05）小塩山[昼食]（12:40）→（13:15）天皇陵道分岐→（13:35）金蔵寺（13:50）→（14:50）南春日町バス停（15:02）⇒（15:25）東向日駅[解散]

感想：

沓掛西口のバス停で、自己紹介とともに悲しいお知らせ（車道を約30分余分に歩かないといけないこと）をした時のみなさんの「マジ？」という感じの表情、やはり現実のものとなりました。というわけで灼熱の車道を歩くこと50分。予定タイムより20分遅れて南のグランドに到着。西山団地（今は西山高原アトリエ村と呼ばれているようです）は古のバブルの夢の跡という雰囲気、味わい深いものがありました。

南のグランドからやっと樹林帯の中の登山道です。暫くすると後方からバイクの音。オフロードバイクが私達の脇をオイルの燃える匂いを残して通り抜けていきました。稜線に出て、北側に50mほど行くと、大暑山の山頂です。山頂は樹林帯の中で眺望はありません。ただ赤い道標がひっそりとありました。

大暑山から小塩山までは歩きやすい稜線の道です。小塩山の山頂には淳和天皇陵があり、山頂標識は参道から見て天皇陵の反対側にあります。この先、昼食に適した場所があるかどうかわからなかったため、参道の脇で昼食としました。

小塩山からは基本下り基調でしたが、ややペースは遅れ目でした。金蔵寺に着いてトイレ休憩しながら時間を計算したところ、善峰寺まで行くには今までのペースでは難しいと判断し、ここから大原野方面、南春日町のバス停へ向かうこととしました。途中でのコース変更申し訳ありませんでした。

バス停に着いて程なくバスが到着し、東向日駅で解散としました。